

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津具商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価									
巡回・窓口相談指導事業	小規模零細企業を中心に、商工会職員が事業所へ訪問し、経営全般について様々な相談への指導を行う。創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。	巡回指導 実企業30件(内非会員2件) 窓口132件(内非会員9件) 巡回指導 実企業数41件(内非会員1件) 延回数228件(内非会員2件) 課題解決提案件数：9件	小規模事業者	4	巡回窓口指導件数 (達成度 144.0%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 90.0%)			小規模事業者の相談相手として企業の体質改善支援及び各種施策の普及を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	巡回窓口指導については現行通り実施、課題解決提案は、小規模事業者数を考慮して目標を下げて実施する。
				目標数値	250	実績数値	360	目標数値	10	実績数値	9					A		A		①現状維持②下げる	
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自動化や計数管理による経営力の向上を図るものとする。	・記帳指導者数 15人 ・指導延日数 63日 ・指導延回数 174回	小規模事業者	指標	記帳機械化指導件数 (達成度 116.0%)			指標	(達成度 %)			煩雑な記帳・税務申告等に関する適切な指導を行うことにより適正な税務申告、計数管理による経営計画の推進をすることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	現行どおり実施する。
				目標数値	150	実績数値	174	目標数値		実績数値						A		A		現状維持	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、金融・税務・経理・労務・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 集団：10回 87人 (内、経営革新 1回3人) 個別：3回 27人	小規模事業者	指標	講習会参加延べ人数 (達成度 162.9%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者が時々刻々と変化する経営環境に対応するための知識を習得することにより事業者の資質向上と円滑な事業運営を行うことができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	現行どおり実施する。
				目標数値	70	実績数値	114	目標数値		実績数値						A		B		現状維持	
地域振興事業	活力の減退する地域を活性化するため、地域の特性を活かした地域資源の活用や、特産品の開発普及・PR、伝統行事・祭りの開催やサポートを行う。	・公共交通空白地有償運送事業利用者数：759人 ・津具ほたる祭り：荒天中止 ・開催サポート 盆踊り(8/14-16) 花祭(1/2-3) つぐ高原マルシェ(10/7)	小規模事業者、地域住民	指標	有償運送利用者数 (達成度 116.8%)			指標	(達成度 %)			各イベントの実施により交流人口の増大を図ることができた。 有償運送事業の実施により移動手段のない住民の生活を守ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	盆踊り・花祭りの事業については主催者に委ねサポートを中止する。他の事業については現行通り実施する。
				目標数値	650	実績数値	759	目標数値		実績数値						A		A		現状維持	
産業活性化事業	中小事業者が抱える様々な経営課題解決を目的とする。 商品券発行事業の実施と会議の開催、参加を通じて、企業の経営基盤の強化等地域産業の発展を図る。	・商品券発行事業：12企業 ・北設指定ゴミ袋販売：2企業 ・関係機関との会議、説明会等への参加。 ・奥三河高原ジビエのブランド化の推進。	小規模事業者	指標	事業への参加企業数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			商品券の発行により地域内消費に寄与することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	目標を下げて実施する。
				目標数値	14	実績数値	14	目標数値		実績数値						A		B		下げる	
青年部・女性部事業	青年部・女性部の活動を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的とする。また、出会いイベントなど都市部住民との交流事業を開催し地域の振興、産業の活性化を図る。	地域振興事業 ・出会いイベント開催(1) ・花いっぱい運動(4) ・振興事業等の開催(10) ・研修会の開催と参加(4) ・会議の開催(17)	青年部員、女性部員	指標	事業の実施回数 (達成度 163.6%)			指標	(達成度 %)			出会いイベントの開催により地域を広くアピールすることができた。 部員の業種間交流事業により新たなビジネスチャンスの機会となった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	現行どおり実施する。
				目標数値	22	実績数値	36	目標数値		実績数値						A		A		現状維持	
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために各種共済制度の普及、従業員健康診断の実施等企業の福利厚生面の健全な育成に資することを目的とする。	1.各種共済の加入状況 小規模企業共済(22)、中小企業退職金共済(2)、中小企業共済(124)、愛知火災共済(24)、中部自動車共済(129) 2.従業員健康診断(10月10-12日)	中小企業、小規模企業の経営者、家族、従業員	指標	共済加入件数 (達成度 107.5%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者の経営の安定と福利の向上を図り健全な発展に寄与することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	小規模事業者数の減少のため目標を下げて実施。
				目標数値	280	実績数値	301	目標数値		実績数値						A		B		下げる	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 津具商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考		
				指標	委託事業所数 (達成度 100.0 %)		指標	達成度 %		総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足		目標	現行どおり実施する。
目標数値	6	実績数値	6		目標数値			実績数値												
労働保険事業	事業主の委託を受けて労働保険に関する事務を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険料の申告・徴収・納付の事務代行(6企業) 労働保険に関する各種届出の事務手続き 労働保険・雇用に関する説明会等への参加	小規模事業者	指標	加入事業所数 (達成度 95.6 %)		指標	達成度 %		青色申告会及び法人会の活動をサポートすることにより会員の税務知識の向上と適正な申告納税に寄与することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現行どおり実施する。
				目標数値	45	実績数値	43	目標数値						実績数値						
税務関係団体支援事業	青色申告会・法人会等の税務支援団体の活動をサポートすることにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	津具青色申告会会議の開催と事業のサポートを行う。(28企業) 新城法人会北設支部第3ブロックの会議と研修会の開催を支援する。(15企業)	青色申告会員及び法人会会員	指標	事業実施件数 (達成度 142.9 %)		指標	達成度 %		食品衛生協会津具分会の活動をサポートし食中毒防止の一助となった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現行どおり実施する。
				目標数値	7	実績数値	10	目標数値						実績数値						
産業団体事業	食品衛生協会津具分会や各種団体の活動をサポートすることにより、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	・食品衛生協会津具分会の活動をサポートし食品事故の防止に努める。(事業件数10回) ・その他団体からの要請に応え地域社会に貢献する。	加入事業者	指標	セミナー参加者 (達成度 110.0 %)		指標	満足・どちらかといえば満足 (達成度 111.1 %)		地域住民がジビエ料理を食すきっかけとなり地域の食材として活用していこうという機運醸成の機会となった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	新年度は青年部が中心となりセミナーを開催する。
				目標数値	20	実績数値	22	目標数値	90%					実績数値						
若手後継者等育成事業	次世代を担う若手後継者や事業を支える女性の視点から課題を解決するためセミナーの開催などの事業を実施する。	女性部が中心となり地域のブランド力を高めるためジビエ料理教室を開催した。 開催日：9月27日 参加者：22人 満足度：満足100%	商工会女性部員	指標	自己評価		指標	調査結果		調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現行どおり実施する。
				目標数値	A	実績数値	A	目標数値	A											

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。